

まちづくり
を考える2019年6月までの区内マンション建設が
1738戸(現時点)…保育園や学校は?地域のあちこちで
マンション建設が進
んでいます。

総務省が今年1月公表した2016年の「人口移動では、東京都全体で20年連続の転入超過だったようです。こうした一極集中が進む中で都心部のマンション建設は依然続いています。

荒川区でも2019年6月までに完成するものが46棟173戸あります。今後も、一定の空地が出ればマンション建設計画が出てくるでしょう。町屋

地域も御多分に漏れずマンション建設が続いているが、ワンルームタイプの多さが気になります。

さらに荒川区は、旧真

**再開発・マンション建設による人口増の誘導策でよいのか?
住民主役で社会的インフラ整備や災害対策などを基本に:**

016年の「人口移動では、東

京都

だつたようです。こうした一極

集中が進む中で都心部のマンシ

ヨン

建設は依然続いています。

荒川区でも2019年6月ま

でに完成するものが46棟173

戸

あります。今後も、一定

の空地が出ればマンション建設

計画が出てくるでしょう。町屋

8戸

もあります。

今後も、一定

の空地が出ればマンション建設

計画が出てくるでしょう。町屋

8戸

もあります。

1000戸以上は、学校用地の提供が義務づけられていきました。

荒川区は、面積10平方キロ、そこに21万人以上が住むという有数の人口過密地域です。まちづくりは、地域コミュニティを守り・再生し、地震に強く住み続けられるまちづくりに大きく切り替えることが必要です。

住宅建設では、住民が主役で、子育て支援施設、高齢者障害者など必要な施設などをすべて織り込んだまちづくりこそ求められます。

横山幸次

区政報告
ニュース

648

2017年3月19日

発行 日本共産党区議団

3802-4627

fax3806-9246

メール arajcp@tcn-catv.ne.jp

町屋相談室

荒川区町屋5-3-5

3895-0504

メール yoko1951@aol.jp

横山幸次区議のホームページ・ブログ・ツイッターをご覧下さい。横山幸次で検索して下さい。

裏面 2017年度区公共施設改修工事...など

定例法律相談会

4月3日(月)
午後6時~8時

横山区議事務所

弁護士と横山区議が相談をお受けします。秘密は厳守します。お急ぎの場合は、北千住法律事務所の相談日などをご紹介します。

生活相談は、随時受付ています。

TEL&FAX 3895-0504

不在時は、留守電へ、後で連絡します。

区役所控室 3802-4627



は、かなり散っています。というのも、今年のソメイヨシノは、3月下旬から4月の最初くらいです。そんな時、尾久の原公園のシダレザクラを紹介しておきました。上野にしても隅田公園にしても有名どころは、花もそうです。が繰り出す人の人数

は、かなり散っています。しかし日程はな

どいことです。しかしそう

かなか定まりません。その点、

が「花見をいつ、どこでやるか」

ということです。しかし日程はな

どいことです。しかし日程はな



町屋ふれあい館

年度に施設の休館や
。区民の大事な財産
方に維持管理し、なる
ことは、区の大事な仕
事は、計画的に改修を行つ
今回もその一環です。
若干ご不便をおかけ
しますが、なるべく
区民利用への影響を
少しでも少なくなる
ように求めたいと思
います。これ以外に
も小規模な修繕など
もあります。

2017年度の区施設の改修工事計画
休館・休止期間もあります：

**東京女子医大東医療センター…
未熟児療養医療は区内ではここだけです**



これまで、荒川区は、同病院の足立区への移転について「反対」し、都に対して足立区内の国有地を移転用地として売らないように求めています。しかし事態は、一向に進展していません。

今回の区議会でも東京女子医大東医療センターの移転問題が議論されました。

2017年度の改修工事と休館休止施設				
施設名	工事範囲	休館休止期間	他範囲の使用	工事内容
男女平等推進センター(アクト21)	地下ホール	2018年1月 1ヵ月間	可	カーペット
ムーブ町屋	調光室、ピアノ収納庫	2017年6月12～ 16、19～22、26 ～30日	可	冷暖房
	ホール			ITV設備(監視カメラなど)
	ギャラリー	2017年6月19～ 22日	可	
汐入ふれあい館	全館(室ごと順次)	2017年9月～12 月	作業室以外可	冷暖房
西尾久ふれあい館	全館(室ごと順次)	2017年9月～12 月	作業室以外可	冷暖房
町屋ふれあい館	多目的室	2017年8月～11 月	可	特定天井の耐震化
西日暮里ふれあい館	多目的室	2017年10月～ 2018年2月	可	特定天井の耐震化
荒川遊園スポーツハウス	1階会議室	2017年4月～5月	可	冷暖房
	地下1階アリーナ	2017年7月～8月	可	冷暖房
日暮里図書館	全館	2017年10月～ 2018年3月	全館使用不可	冷暖房、トイレなど全館リニューアル

特定天井 = 高さ6メートルを超える天井で、水平投影面積が200m²を超えるものを含み、天井構成部材の質量が2kg/m²を超えるもの

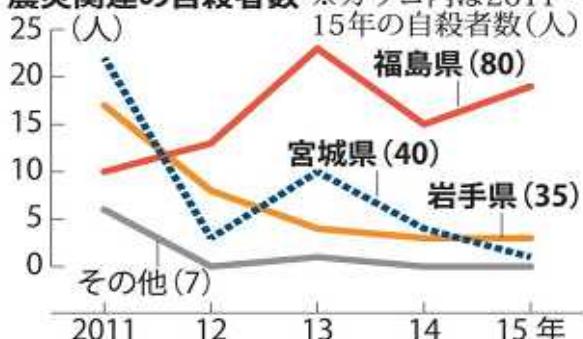


震災関連の自殺が増え続ける福島県
原発事故が大本…再稼働など論外です

東日本大震災・福島原発事故から6年目を迎えるました。ここに胸の痛むグラフがあります。東日本大震災関連の自殺者のうち半数をしめているのは福島県。しかも他県は減る傾向なのに、福島県だけが増えています。

長期の避難生活と地域の「ミニユーティー」を壊してしまったのが原発事故です。地震・津波・火山大国の日本に原発はいいません！

雪災関連の自殺者数 ※カッコ内は2011~



来入院だけでなく災害時の拠点病院として位置づけられています。移転によって区内で災害拠点病院はなってします。

また身体の機能が未熟な状態で生まれた赤ちゃんは、すぐに適正な治療を行う必要があります。十分に発達するまでNICU（新生児集中治療室）などでの入院養育・治療ができる医療機関（東京都指定）は、区内では東京女子医大東医療センターしかありません。乳児医療のためにも女子医大の区内在続が求められます。

23区東北部の二次医療圏は、荒川、足立、葛飾で構成されています。この地域全体の医療体制の在り方について、住民の医

23区 東北部災害拠点病院

東京女子医科大学東医療センター	荒川区西尾久2-1-10
東京都保健医療公社東部地域病院	葛飾区亀有5-14-1
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター	葛飾区青戸6-41-2
平成立石病院	葛飾区立石5-1-9
西新井病院	足立区西新井本町5-7-14
博慈会記念総合病院	足立区鹿浜5-11-1
苑田第一病院	足立区竹の塚4-1-12
女子医大東医療センター	※実施点検対象

療の確保、災害時から未熟児医療など含めてきちんと足立区長とも詰めた協議を行つべきです。

荒川区の胃がん検診に内視鏡を導入



荒川区でも内視鏡による検診を導入することになります。
胃がん罹病率が高くなる年令やカメラが胃にあたり出血するリスクなどを総合的に検討。また韓国の大規模調査や、いち早く導入した新潟や鳥取などの調査結果などから内視鏡検査の年齢と実施間隔を決めたと言われています。

内視鏡検査時にポリープが見つかり、その場で切除可能な場合は、内視鏡手術（保険診療）に切り替えます。事前に病院側は同意書で確認しておくことになります。